

○木更津市防火基準適合表示制度実施要綱

平成26年5月14日告示第132号

改正

令和元年6月26日告示第46号

令和3年3月23日告示第54号

木更津市防火基準適合表示制度実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、ホテル・旅館等不特定多数の者を収容する防火対象物の防火安全対策の重要性に鑑み、防火対象物の関係者の防火に対する認識を高め、防火管理業務の適正化及び消防用設備等の設置、維持管理等を促進するとともに、重要な建築構造等への適合性も含めた防火・防災管理上の一定の基準に適合している防火対象物について、その情報を利用者等に提供し、防火安全体制の確立を図ることを目的とする。

(表示対象物)

第2条 防火・防災管理上の表示基準に適合している旨の表示（以下「表示マーク」という。）を掲出できる対象物は、ホテル・旅館等（消防法施行令（昭和36年政令第37号）別表第1（5）項イ及び同表（16）項イに掲げる防火対象物のうち同表（5）項イの用途に供する部分を有するもの。以下同じ。）で、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- （1） 消防法（昭和23年法律第186号）第8条の適用があるもの
- （2） 防火対象物の地階を除く階数が3以上のもの

(表示基準の審査)

第3条 表示基準の審査は、別表第1の点検項目について、防火対象物に係る表示制度の実施細目等について（平成25年10月31日付け消防予第419号消防庁予防課長通知）別添「判定基準」により適合状況を判定するものとする。

2 前項の審査は、必要に応じて現地確認を実施するものとする。

(表示マークの交付)

第4条 表示マークの交付を受けようとするホテル・旅館等の管理について権原を有する者（以下「申請者」という。）は、表示マーク交付（更新）申請書（別記第1号様式）により、消防長に申請を行うものとする。

2 消防長は、前項の申請を受けたときは前条の規定による審査を行い、その申請に係る防火対

象物が表示基準に適合していると認める場合は、その旨を表示基準適合通知書（別記第2号様式）により当該申請者に対し通知するとともに、次のいずれかの表示マークを交付する。ただし、表示マークを更新する場合は、適合している旨の通知のみを行うものとする。

(1) 表示マーク（銀）（別表第2） 新規に交付を受ける場合又は申請時において表示マーク（銀）が2年以内に交付されており、当該表示マーク（銀）の交付（更新）日から1年が経過する前に更新申請された場合

(2) 表示マーク（金）（別表第2） 申請時において表示マーク（銀）が3年間継続して交付されている場合又は申請時において表示マーク（金）が交付されており、当該表示マーク（金）の交付（更新）日から3年が経過する前に更新申請された場合

3 申請者は、前項の規定により表示マークを受領したときは、表示マーク等受領書（別記様式第3号）を消防長に提出するとともに、表示マークの交付に伴う遵守事項を誠実に履行するものとする。

4 消防長は、第2項の申請に係る防火対象物が表示基準に適合していないと認める場合は、表示基準不適合通知書（別記第4号様式）によりその旨を申請者に通知するものとする。

（表示マークの掲出）

第5条 表示マークの交付を受けた申請者は、当該防火対象物に表示マークを掲出するとともに、ホームページ等において電子データの表示マークを使用することができるものとする。

（表示マークの有効期間）

第6条 表示マークの有効期間は、次のとおりとする。

(1) 表示マーク（銀） 交付日から1年間

(2) 表示マーク（金） 交付日から3年間

（表示マークの返還）

第7条 消防長は、表示マークの交付を受けた防火対象物が次のいずれかに該当することとなった場合には、表示マーク等返還請求書（別記第5号様式）により申請者に表示マークの返還を請求するものとする。

(1) 表示マークの有効期間が満了し、更新申請を行わない場合

(2) 表示マークが交付されている防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合

(3) 表示マークが交付されている防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の

調査の結果、不適合であることが確認された場合

(4) ホームページ等への表示マークの使用に際して配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合

(5) その他当該防火対象物が表示マークの交付を受けた防火対象物として不相当であると消防長が認めた場合

(表示マークの再交付)

第8条 前条の規定により表示マークを返還させた防火対象物について、当該防火対象物の申請者から表示マークの交付について再申請され、再審査において表示基準に適合していると認められる場合は、その旨を表示基準適合通知書（別記第2号様式）により当該申請者に対し通知するものとし、表示基準に適合していないと認める場合は、表示基準不適合通知書（別記第4号様式）によりその旨を申請者に通知するものとする。

2 前項において表示基準に適合していると認められる場合は、返還前の表示マークの種別に関係なく表示マーク（銀）を交付するものとする。

(表示制度対象外施設)

第9条 第2条の表示対象物とならない2階以下又は収容人員30人未満のホテル・旅館等の申請者のうち、表示基準に適合していることの通知書の交付を受けようとする申請者は、防火基準適合通知書交付申請書（別記第6号様式）により、消防長に申請を行うものとする。

2 消防長は、前項の申請を受けたときは第3条の規定による審査を行い、その申請に係る防火対象物が表示基準に適合していると認める場合は、その旨を防火基準適合通知書（別記第7号様式）により当該申請者に対し通知するものとする。この場合、当該通知書の有効期間は次のいずれかとする。

(1) 1年 新規に交付を受ける場合、又は申請時において2年以内に通知書が交付されており、当該通知書の交付（更新）日から1年が経過する前に更新申請された場合

(2) 3年 申請時において前号の通知書が3年間継続して交付されている場合、又は申請時において有効期限3年の通知書が交付されており、当該通知書の交付（更新）日から3年が経過する前に更新申請された場合

3 申請者は、前項の規定により防火基準適合通知書を受領したときは、表示マーク等受領書（別記第3号様式）を消防長に提出するとともに、防火基準適合通知書の交付に伴う遵守事項を誠実に履行するものとする。

4 消防長は、第2項の申請に係る防火対象物が表示基準に適合していないと認める場合は、表示基準不適合通知書（別記第4号様式）によりその旨を申請者に通知するものとする。

5 第7条（第1項第4号を除く。）及び第8条の規定は、表示制度対象外施設について準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

第7条第1項	表示マーク	防火基準適合通知書
第8条第1項	表示マーク	防火基準適合通知書
	表示基準適合通知書 （別記第2号様式）	防火基準適合通知書 （別記第7号様式）

（表示マーク等交付対象物の公表）

第10条 消防長は、表示マーク又は防火基準適合通知書を交付したホテル・旅館等の名称、所在地等について、広報誌、ホームページ等により公表するものとする。

（所掌）

第11条 この告示に関する事務は、木更津市消防本部予防課において所掌する。

（その他）

第12条 この告示に定めるもののほか、防火対象物に係る表示制度の実施について必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

別表第1（第3条第1項）

点検項目	
防 火	防火対象物の点検及び報告
	防火管理者等の届出

管 理 等	自衛消防組織の届出
	防火管理に係る消防計画
	統括防火管理者等の届出
	防火・避難施設等
	防災対象物品の使用
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等の届出
	火気使用設備・器具
	少量危険物・指定可燃物
防 災 管 理	防災管理対象物の点検及び報告
	防災管理者等の届出
	防災管理に係る消防計画
	統括防災管理者等の届出
消 防 用 設 備 等	消防用設備等及び特殊消防用設備等の設置及び維持等
	消防用設備等の点検報告
危険物施設等	
建 築 構 造 等	定期調査報告
	建築構造等（建築構造・防火区画・階段）
	避難施設等

別表第2（第4条第2項）



表示マーク（金）



表示マーク（銀）

備考

- 1 様式の大きさは、日本産業規格B4とする。
- 2 色彩は、地を紺色、その他のもの（消防本部名を除く。）にあっては、それぞれ金色・銀色とする。



表示基準適合通知書

木消予第 号		
年 月 日		
様		
木更津市消防長		
<p>年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、木更津市防火 基準適合表示制度実施要綱第3条の規定による審査の結果、当該告示に定める基準に適 合 していると認めるので、表示マーク（□金・□銀）を交付する。</p>		
記		
防火対 象物	所在地	
	名 称	
	用 途	
交 付 年 月 日	年 月 日	交付番号
表示有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
特 記 事 項		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。



表示マーク等受領書

年 月 日			
木更津市消防長 様			
受領者 住所 _____ 氏名 _____			
表示マーク（□金・□銀）又は防火基準適合通知書を受領しましたので、今後、下記の事項を遵守いたします。			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		※令別表第1（ ）項
交 付 年 月 日	年 月 日	交付番号	
<表示マーク等の交付に伴う遵守事項> （防火基準適合通知書は、★印を付している事項のみ該当）			
1 表示マーク等は見やすい場所に掲出するものとし、可能な場合はホームページ等へ掲載を行うこと。★ なお、ホームページ等への掲載に際しては、消防長から配付された表示マークの電子データを必ず原データとして使用すること。			
2 表示マークは貸与するものであり、破損等のないよう取扱いに注意すること。			
3 表示有効期間中であっても次のいずれかに該当する場合は、表示マーク等を返還するものとし、また、ホームページ等に掲載している場合は、その掲載をとりやめること。★			
(1) 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合★			
(2) 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合★			
(3) ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長から配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

第4号様式（第4条第4項、第8条第1項、第9条第4項）

表示基準不適合通知書

様		木消予第 号
		年 月 日
		木更津市消防長 印
<p>年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、木更津市防火基準適合表示制度実施要綱第3条（第9条第2項で準用する場合も含む。）の規定による審査の結果、当該告示に定める基準に不適合であると認めるので通知する。</p>		
記		
防火対象物	所在地	
	名称	
	用途	
不 適 合 理 由		
特 記 事 項		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

表示マーク等返還請求書

	木消予第 号 年 月 日		
様			
木更津市消防長			
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、木更津市防火基準適合表示制度実施要綱第7条（第9条第5項で準用する場合も含む。）の規定に定める表示マーク等の返還理由に該当し、表示マーク等を掲出することが不相当と認められることから、速やかに貸与した表示マーク等を返還するとともに、ホームページ等による掲載をとりやめるよう請求します。			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		令別表第1（ ）項
表示マーク等交付年月日	年 月 日	交付番号	
返還事由 <input type="checkbox"/> 表示マーク等の有効期間が満了し、更新申請を行わない場合 <input type="checkbox"/> 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合 <input type="checkbox"/> 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合 <input type="checkbox"/> ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長から配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合 <input type="checkbox"/> 表示マーク等の交付を受けた防火対象物として不相当であると消防長が認めた場合 （事由 <span style="float: right;">）</span>			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

防火基準適合通知書交付申請書

年 月 日			
木更津市消防長 様			
申請者 住所 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____			
下記のとおり防火基準適合通知書の交付を受けたいので申請します。			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途		※令別表第1（ ）項
	収容人員	管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原 ・ <input type="checkbox"/> 複数権原
	構造・規模	造 地上 階 地下 階	
	床面積	m <sup>2</sup> 延べ面積	m <sup>2</sup>
交付年月日	年 月 日	交付番号	
添付書類	<input type="checkbox"/> 防火対象物（防災管理）定期点検報告書（写）		
	<input type="checkbox"/> 防火対象物（防災管理）定期点検の特例認定通知書（写）		
	<input type="checkbox"/> 消防用設備等点検結果報告書（写）		
	<input type="checkbox"/> 定期調査報告書（写）		
	<input type="checkbox"/> 製造所等定期点検記録（写）		
<input type="checkbox"/> その他消防本部等が必要と認める書類（ ）			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ※の欄は、記入しないこと。
- 3 表示基準に適合していることを証明するために、必要と認められる資料を添付すること。
- 4 印のある欄については、該当の印にレを付けること。

# 防火基準適合通知書

		木消予第 号	
		年 月 日	
様			
木更津市消防長			
<p>年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、木更津市防火基準適合表示制度実施要綱による審査の結果、当該要綱に定める基準に適合しているので通知するとともに、当該要綱に基づく表示制度の対象外施設であるため表示マークの交付はない旨通知する。</p>			
記			
防火対象物	所在地		
	名称		
	用途	令別表第1（ ）項	
	構造・規模	造 地上 階 地下 階	
	床面積	m <sup>2</sup>	延べ面積 m <sup>2</sup>
交付年月日		年 月 日	交付番号
通知書有効期間		年 月 日 ~ 年 月 日	
特記事項			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。